

DOJIN
R18
成人向け

18歳未満の
購入・閲覧禁止

調教デューマンカミ

ちんぽお尻



まいん☆がらっと

調教でマニカ

51944J195



まいん☆がらっと

何？
チビたちが
起きない？

ちゃんと
起こした
のか？

起こしたわよ！

そんなにあたしが
信用できないなら
自分で見てくれば
いいでしょ！

信用できないなんて
言っていないだろ…？

何でそんなに
カリカリ
してるんだ？

そんなに怒るなよ…
僕の言い方が悪かった
…ごめんよ

誰も誤ってなんて
言っていないでしょ

…別に
カリカリなんて
してないわよ！

…じゃあ僕がチビたちを
起こしに行くから
ピアンカは先に集合場所へ
行っててくれないか？

いちいちあなたに
言われなくても
そうするから！



調教ビアンカⅢ

サラボナ周辺の
集合場所

では解説
しますね

まず—
あのふたりの
症状の原因は
ウイルスです

ウイルス
だって…!?

どうりで全然
起きなかった
わけだ…

ちなみに…
そのウイルスは
自然治癒しません

特効薬があるので
安心してください

ええ…?
だ…大丈夫
なんですか?
あの子たち…

ああ!
本当にピピンが
いてくれて
よかったですよ!

なあ?
ピアンカ

それにしても
博識のボクがいて
よかったですよね

…ピアンカ?

なんだよ…
黙り込んで

まだヘソを
曲げてるのか?

べ…
別に!

数分まえー

えっ!? あの子たちが
熟睡してたのって
ピピンのせいなの!?

ええ

アベルさんたちと
一か月ほど別行動を
とるための作戦です

な…なにが
作戦よ!

はやく
あの子たちを
起こして!

ダメですよ
そんなことしたら
作戦が台無しじゃ
ないですか

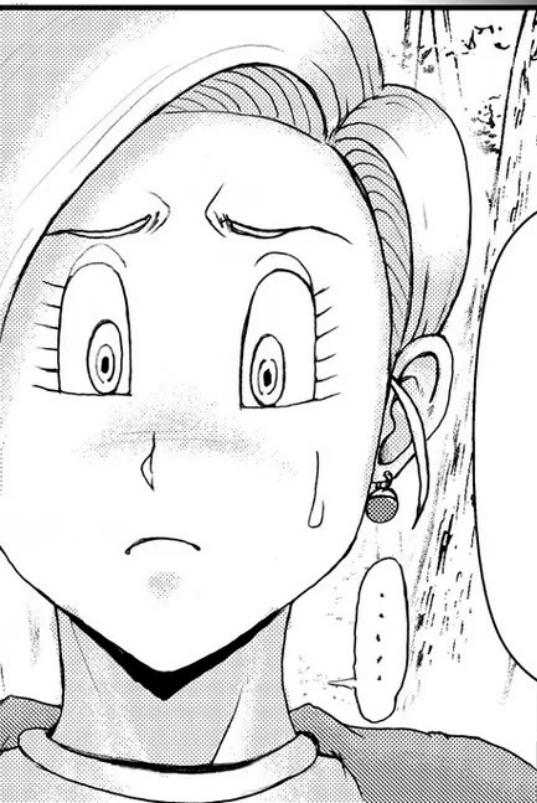
そんなこと言ってる
場合じゃないでしょ!

だいたい一か月間も
何も食べなかつたら
死んじゃうじゃない!

大丈夫ですって!
フローラに特効薬を
渡してありますから

ボクらが旅立ってから
数日後に起こすように
頼んであるんですよ

それよりも…
ちゃんと教えたように
やってくさいよ?



—以上です
では整理するのに
一度まとめますね

まず特効薬になるのは
幻の激レアモンスター
クリスタルスライム

それを煎じて
飲ませることで
目を覚まします

生息地は北にある
滝の洞窟の周辺か
あるいは東にある
迷いの森ですね

搜索する時間を考慮して
往復するのに一か月は
みておくべきでしょう

そうなってくると
おチビちゃんたちが
食事できない問題が
浮上します

—がそれも
ご心配なく！

食事なしで一か月ほど
生命維持できるアイテムを
ボクが持っていますので！

まあ…
いわゆる栄養補給剤と
呼ばれるものですが

注射型なので
対象が寝ていても
有効です

それから…
すでにその栄養補給剤は
全部フローラさんに預けて
おチビちゃんたちの世話を
お願いしてきました

ここまでで
何か質問は
ありますか？

いや…
すごいな…
ピピン

完璧なプラン
だと思うよ

…それではここからは
時間との勝負になるので
2パーティに分かれて
さっそく旅に出しましょう！

じゃあ僕とビアンカが
北へ行くからサンチョと
ピピンで南

それは無理
ですね！

え…？
なんで？

どちらかといえば
ビアンカさんと
アベルさんは
呪文型ですよ？

一方でボクと
サンチョさんは
物理型です

物理か呪文どちらかが
効かないモンスターと
遭遇した場合を考えて
パーティを組まないとい

たしかに

つまりアベルさんは
サンチョさんかボクと
組むしかないんですよ

同様にビアンカさんも
ボクかサンチョさんと
組むしかないんですよ

どうしますか？
希望がある人は
言ってください

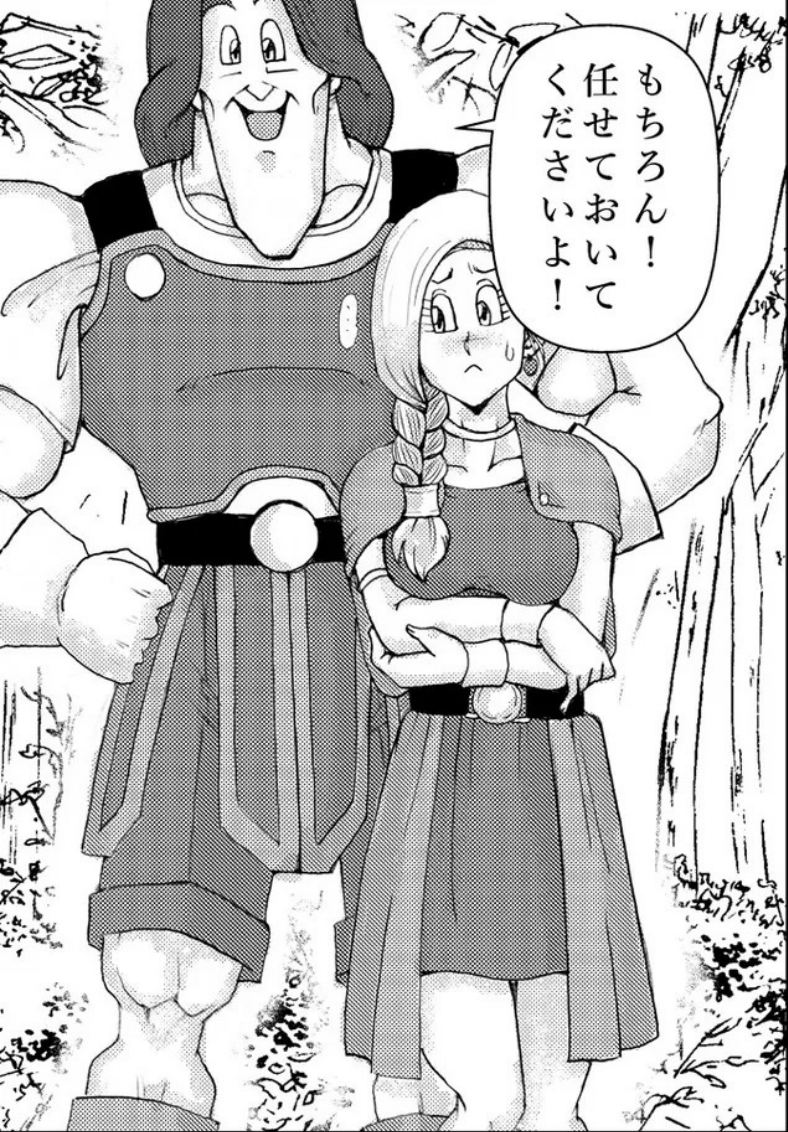
あ…あの…
だったらあたしが
ピピンと

私ツツ…
坊ちゃんのが
いいです！

サ…
サンチョ？

…え？





ちよッ...と!?!
やだ...いきなり
何するのよ!

何って...

アナルの開発に
決まってるじゃ
ないですか?

う...
うそでしょ!?!
こんなところで...

大丈夫ですって!
すぐに慣れちゃい
ますからッ...

ピアンカさんだって
昨日は乗り気だった
じゃないですか?

き...昨日は
どうかしていた
のよ!

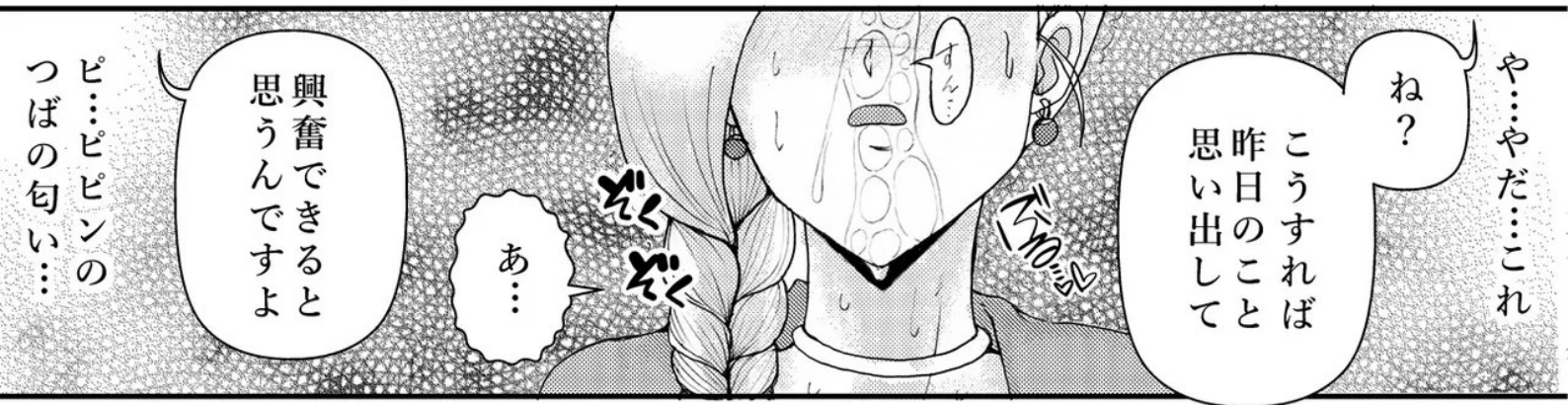
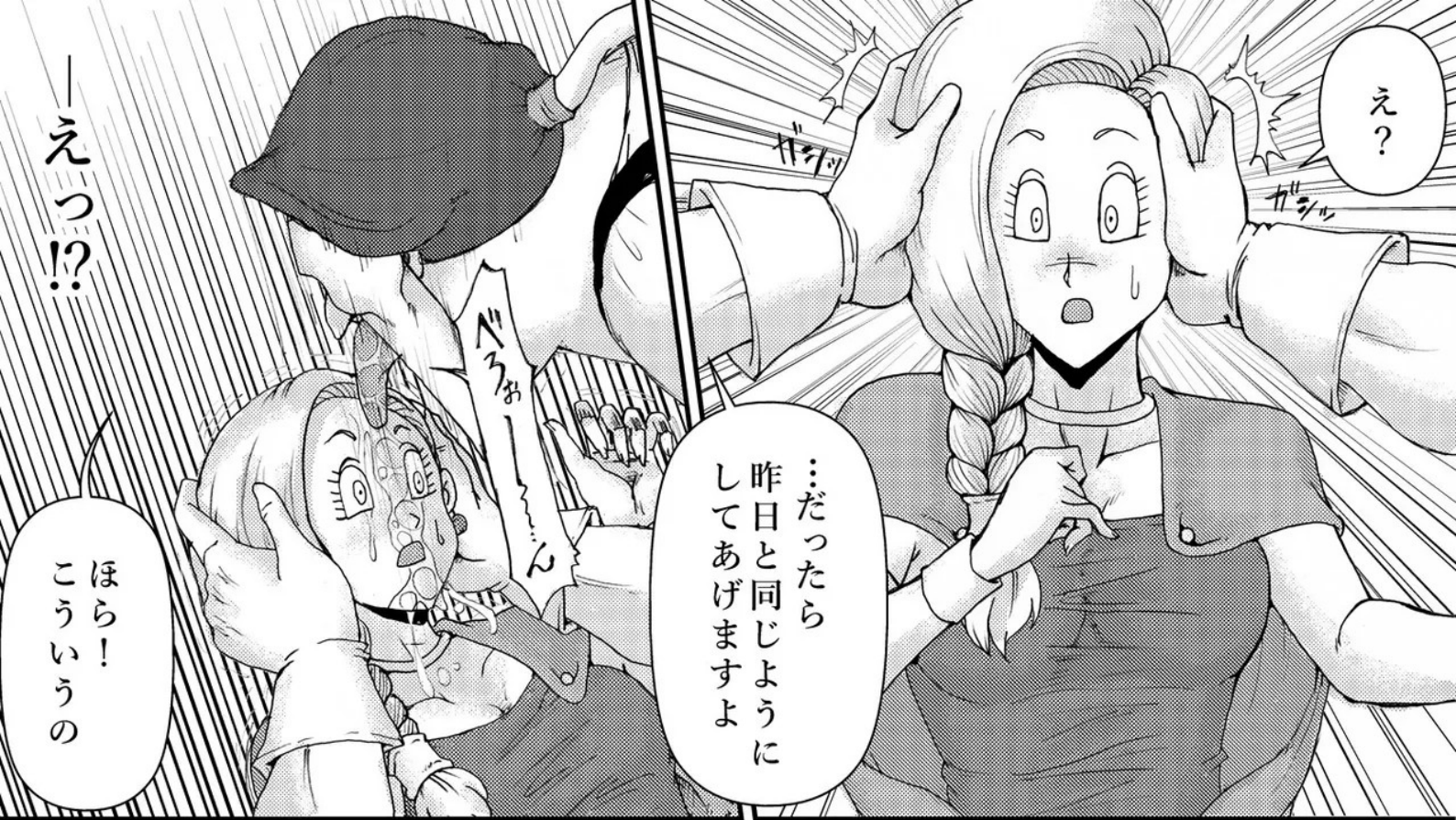
やっ...やああっ!!
いやああああっ...

ほら!
おとなしくして
くださいって!

だいたい...
外でやるなんて
聞いてないし...

それに...
やっぱりあたし
お尻の穴はイヤ!

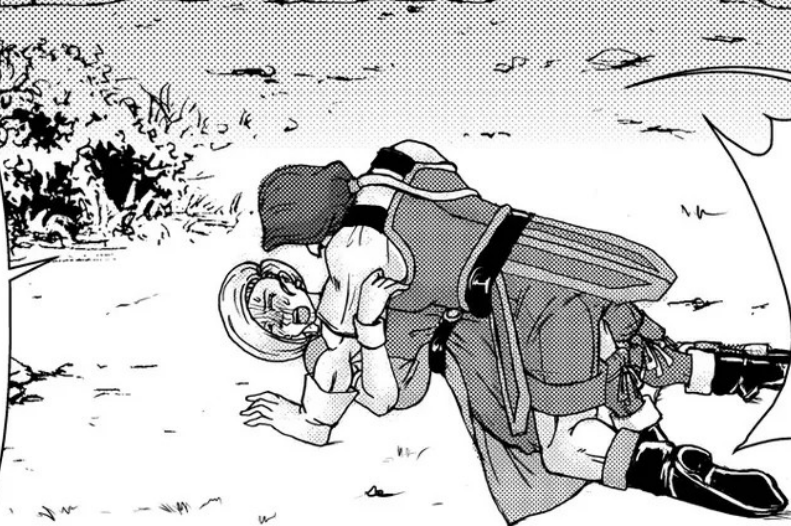




生

やああああーっ!!

大丈夫ですって!
すぐ興奮するように
なっちゃいますから!



や...やだあああ!?



ふふ...あとで
ツバの飲み方も
じっくり教えて
あげますからね

でもまずは
そのまえに...

その汗臭い肉体...
舐めまわして
いいですか...?

こ...怖いッ...





がばッ

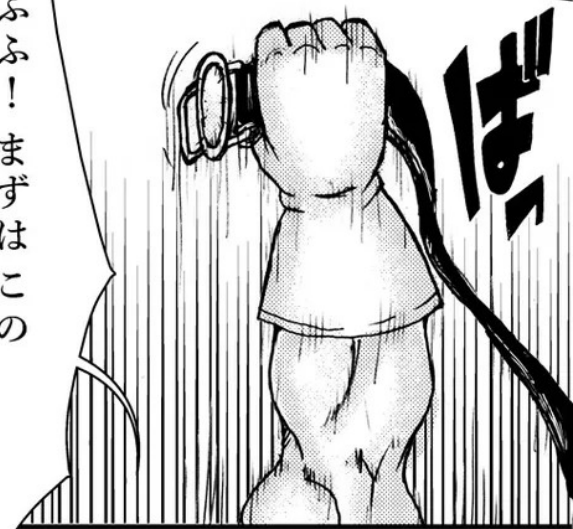
いっ…!?



カチカチ…

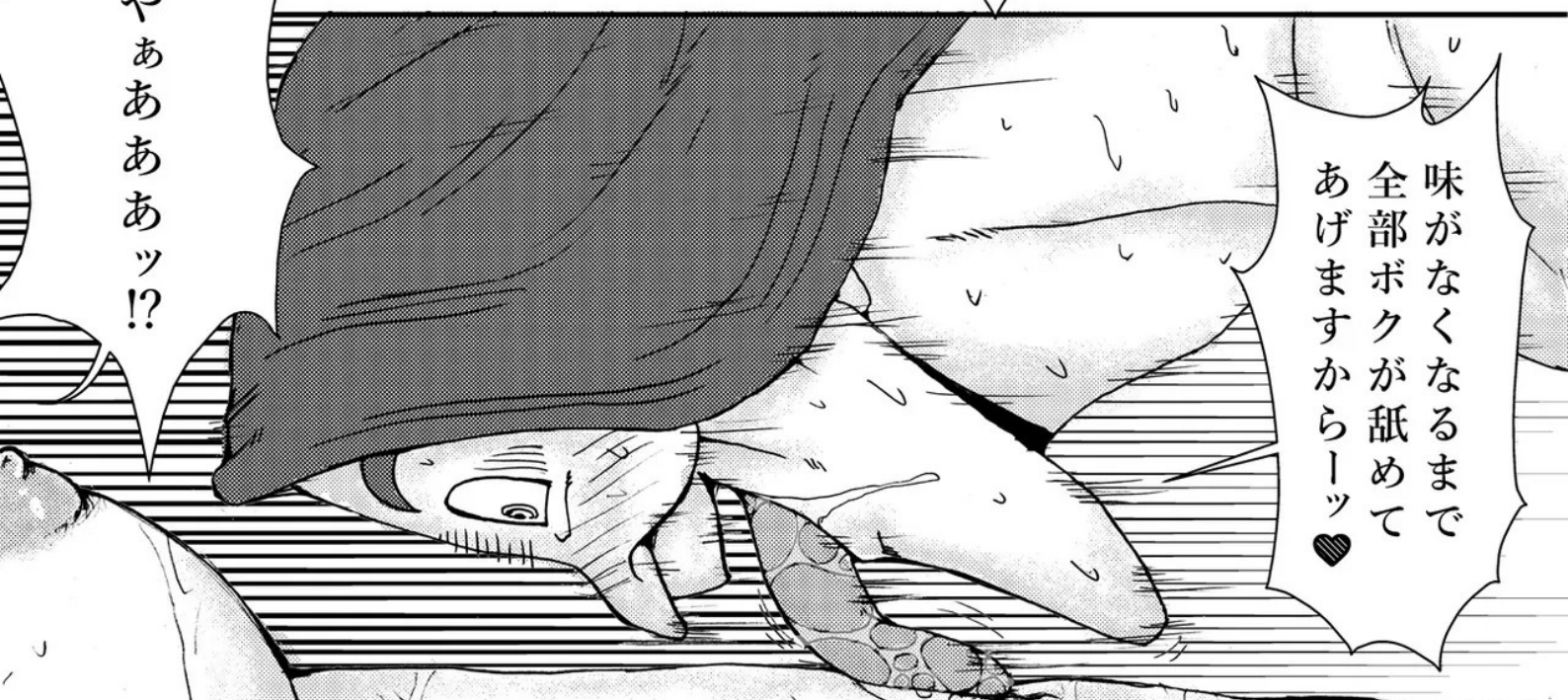
ちよ…!?

ふふ！まずはこの汗でべとべとになったピアンカさんの肉体…



ば

いやああああッ!?



味がなくなるまで全部ボクが舐めてあげますからーッ♡



べろお♡

ちよつと待って…!?
あたし汗びっしょり
かいてるから…

別にいいですよ

あ…あたしが
よくないのよ!

汗が匂って…その
は…恥ずかしい…

なに言ってるんですか?
汗臭い肉体がエロくて
いいんじゃないですか

ハア…ハア…
ピアンカさんの汗…
いやらしい匂いだ…

っ!?

や…やだッ…!?
気持ちわるい!

放してッ…
変態ーッ!?

…自分だって
もう変態じゃ
ないですか

ぷす

ちゅ

…え?

変態って…
ひどいなあ

…
ピアンカさんが
悪いんですよ?

ボクのことを
弄ぶから…



さ...
じつくり舐めて
あげますからね

ピアンカさんの肉体を
ツバだらけにしてから
たっぷり交尾しましょ♪

あ...



何って...ちよつと
おクスリを注射した
だけじゃないですか

あたしの
身体に...
何したの...?



なにコ...レ?
ピン...
やあああ...!!

ちゅーは
ちゅーは



大丈夫ですって!
少しエッチな気分
になるだけですから!

大胆になるための
キツカケだと思えば
問題ないです!

ピアンカさんは
ツバの匂い嗅いで
興奮していいば
いいんですよ!

いッ...
や...あ!?

そのころ
アベルたちは――

ねえ
坊ちゃん

ピアンカ様のこと
心配じゃないですか？

まあ……心配じゃ
ないといえども
ウソになるけど

ピピンがいつしよに
いるんだから
きつと大丈夫だよ

でも……
離ればなれは
寂しいでしょ？

それでも
ないさ！

こつちには
おまえが
いるからな

サンチヨ
ありがたき
しあわせ！

実はさ
今朝ちよつと喧嘩
しちやつて……

だからある意味で
いい機会だったと
思ってるよ

まあ……向こうは
ピアンカとピピンに
任せておいて

僕らは自分たちの
やるべきことに
集中しよう



フフ…
いい感じですよ
ビアンカさん♡

もう身体中が
ツバの匂いだッ…

よおし！この調子で
今日もまた夫婦に
なっちゃいましょう♪



さあ！
ビアンカ♡

ツバの匂い嗅ぎながら
『イイ匂い♡』とか言っ
てもっと興奮してみて！

いッ…!!
やア…ん



ほら！
思い出して！
昨日のことッ

ツバだらけにされた
自分の身体の匂いで
興奮してたでしょ!?

そのうちだんだんと
ヘンな気分になって…

いつの間にか
ボクのことしか
考えられなく
なっちゃって…♡

あ…あ…

ダメええ…!!
オカシク
なっちゃうッ…

今

ヒッヒッ

どうなの？ねえ！
夫のツバの匂いを
嗅ぎながら交尾！

…興奮しちゃう!?

こ…興奮
しちゃうツ

だったらもうピアンカは
完全にボクのツバ奴隷だ！
…言ってみて！

もうツバ奴隷！

もう…
ツバ奴隷！

フフ…完べきだ
さあベロ出してッ
舐めるからッ…

ほお

は…はい
…あなた…

よおし…
イイ子だ

べろ…

クク…もう完全に
キマっちゃってる♪

ああん…!?
ピピン…

ほらほら
ピアンカも
舐めてよ

やっぱり直接
飲ませるより
注射した方が
よく効くな



さあ…中に
射精すよ!

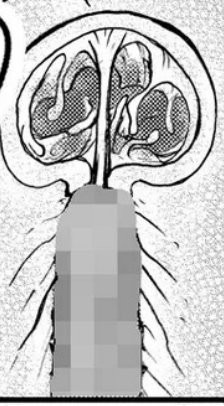
ピアンカも
いっしょに
イクんだ!

愛する
夫の精液…

うんといっぱい
流し込んで
あげるからッ

あッはあああん!?

びちゅッ



ふふいっばい
射精てるよ…
ボクの精子ッ…

いッ…や

大丈夫だって!
子供ができちゃったら
そのときに考えれば
いいんだからッ…

それからあたしは
何度もピピンの
子宮に流し込まれた

まるで子作りする
夫婦のような
激しいセックスー

そして
身体中の唾液が
乾き始めた頃

とうとうピピンは
あたしのアナルに
唾液を塗り始めー

さあッ…
ケツの穴に
指入れてって

ピアンカから
ボクにお願い
するんだ!

いッ…!!
いやぁ…ん
ピピン…

何がイヤなの!!
言えるでしょ!
ほら…はやく
言って!

い…いやッ…
恥ずかしい…

…まだ
そんなこと
言ってるの?

だったらー

言えるようになるまで
夫であるこのボクが
調教でしっかり馴けて
あげなきゃだよね!

ぬ…

んッ…は!?



ほらほら〜
力を抜いて〜♪
大丈夫だから!

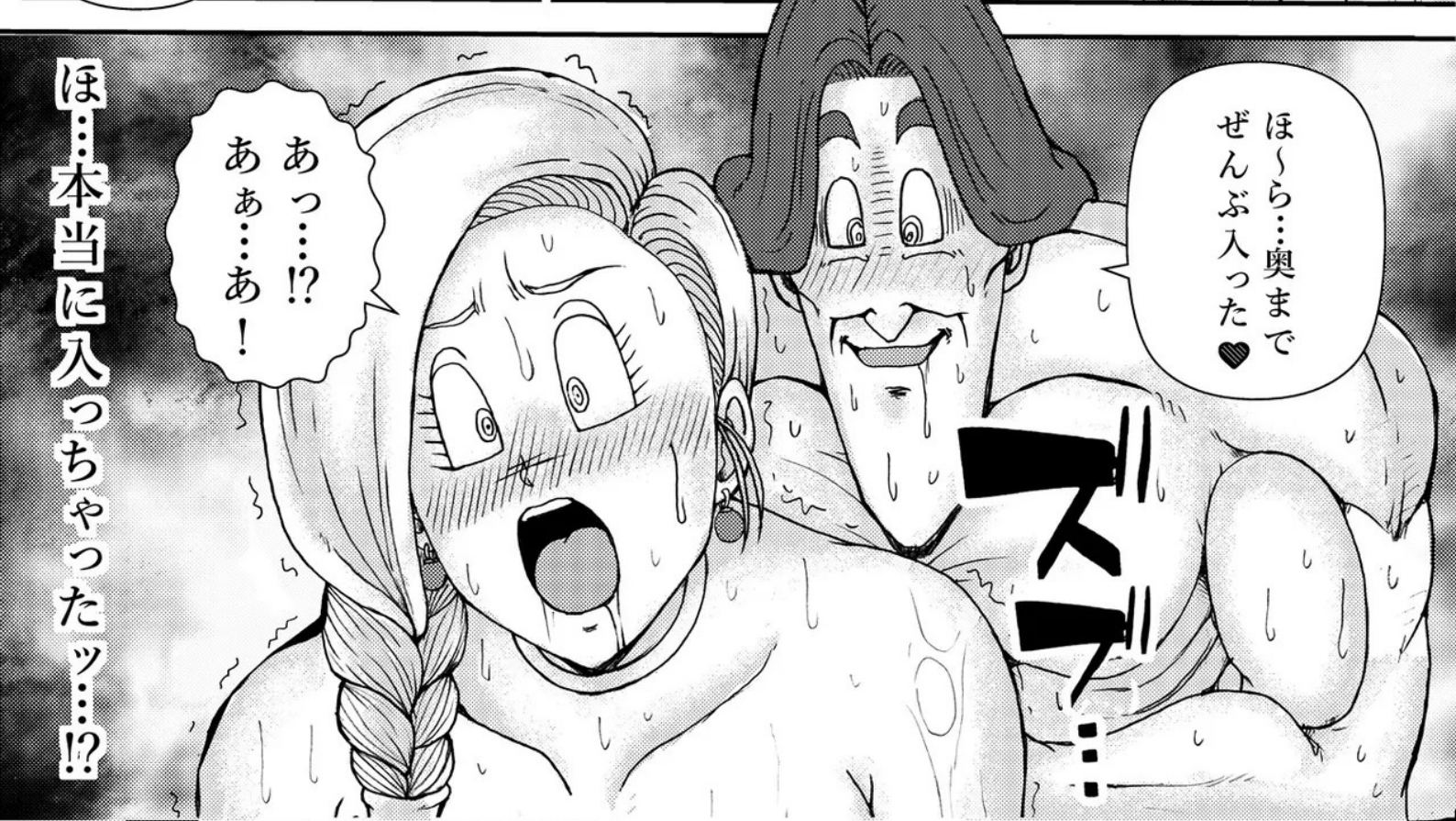
昨日のこと
思い出して
ごらん?

初めてだったのに
親指が奥まで
入れちゃったでしょ

ズ!!...

う...
おお...!?

ピアンカには
才能があるから
ボクを信じて!



ほら...奥まで
ぜんぶ入った♡

あっ...!?
ああ...あ!

ほ...本当に入っちゃったッ...!?



じゃあ今度は
抜くからね〜

...ッあ!?
だ...
だッ...めえ!?

いいからもっと
ケツ穴の快樂に
身を任せて〜

ほらほら〜
こうやって指を
抜き刺ししても
大丈夫〜♪

おお...!?
んおおおっ...!?

それから
月日は流れて
4日目の朝

あら？
お父様

なんと！
ふたりとも
起きたのか！？

ええ実は昨日
旅の商人から
特効薬を買って
きたんですよ

ピンさんから
聞いていた薬が
たまたま売って
いたので：

こりゃいかん！

だったらはやく
アベルくんたちに
知らせなければ：

もう手遅れ
ですわ
お父さま

ど…どういう
ことだね…？
フロローラ？

わかりますでしょ？
ピンさんたちが
出発したのは4日前

いまさら
合流する手段は
ありませんもの

ニヤア…

大丈夫ですよ
みなさんが帰ってくるまで
この子たちのお世話は
わたしがしますから！

ほら！
どうなの!?
コレえ！

あ…あ…!?
いやあ…あ

気持ちよく
なってるの!?
ねえッ…

ねえ? コレ
ウンコの穴
でしょーッ!

こんなふう
になっちゃって!

誰のおもちやに
なっちゃうの!?

おっ…
おもちやに
なっちゃう…

こんなことされて…
どうなっちゃうの!?
ピアンカはッ…

…言ってみて!

ねえ!

おもちやに
なっちゃう!?

ピ…ピピンの
おもちやに
なっちゃう!



こッ…興奮
しちゃうッ

ふふ…ピピンのおもちやになれて興奮しちゃう？
…ねえ!?

何度も何度も喋らせて教え込んでやった甲斐があるってもんでしょ♪

よおし…
完璧だ!



ホラ!
教えてやった台詞う!

だったらもっと何度も言わないと!

あ…あたし…
もうピピンのおもちや…

ケツ穴に指入れられてもうボクのおもちやになっちゃったんでしょ!?



あ…あたしッ…
もうピピンのおもちやあーッ♡

さらに
でっかい声で
言ってみて!

そう! いい子だ!
何度も言って台詞を
脳に叩き込むッ…
わかったら
復唱〜ッ♪



三リッ...

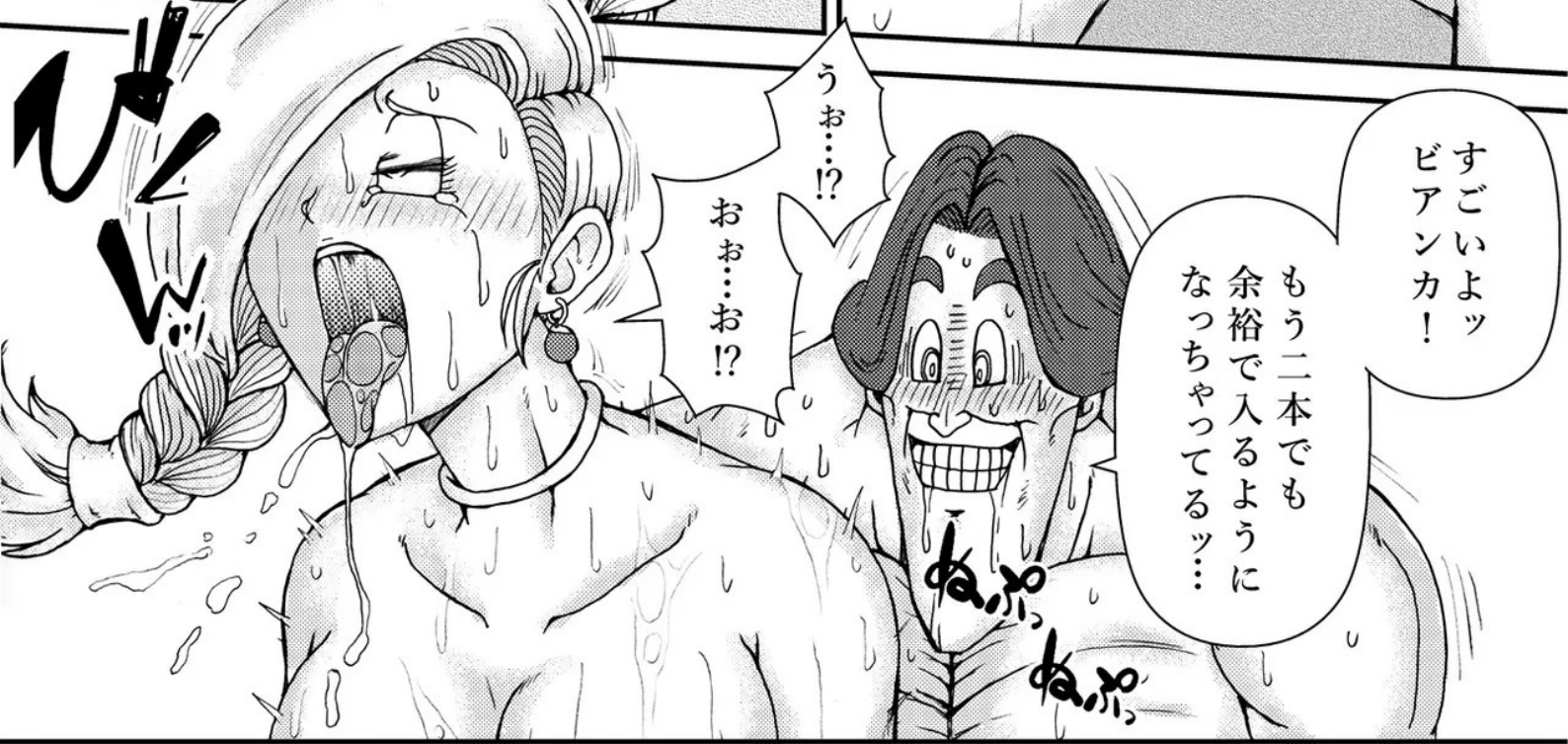
だ、だ...

よおし...
イイ子だ

...はっ!?

...それじゃあ
そろそろ指を一本
増やしてみようか?

あっ...



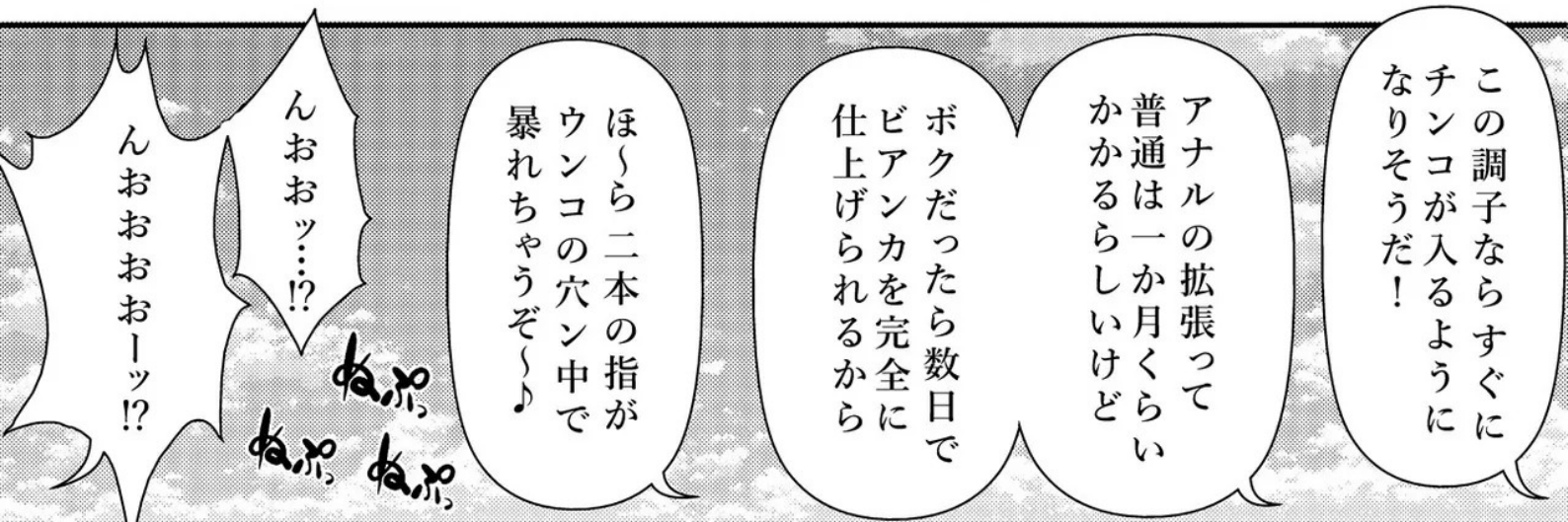
すごいよッ
ピアノカ!

もう二本でも
余裕で入るよう
になっちゃってるッ...

うお...!?

おお...お!?

だ、だ
だ、だ



この調子ならすぐに
チンコが入るよう
になりそうだ!

アナルの拡張って
普通は一か月くらい
かかるらしいけど

ボクだったら数日で
ピアノカを完全に
仕上げられるから

ほくら二本の指が
ウンコの穴の中で
暴れちゃうぞ〜♪

んおおッ...!?

んおおおおッ!?

だ、だ
だ、だ
だ、だ

それからあたしは
寝る間も惜しんで
徹底的にアナルを
調教され続けた

朝から晩まで
毎日まいにち

ピピンの
思うがままにー

ああん!?

ほらあ!
どうなの!?
これええ!

いっ…
イイっ♡

そして

さらに数日が
経過した時には

それえケツ穴が
イイ感じになっ
てきたっ…

…言ってみろお♪

ビュン

ビュン

ケ…ケツ穴が
イイ感じに
なってきたあッ♡

もうすでに
あたしの肉体は
完全に

取り返しのつかない
コトになっていた



ふッ…んうッ…!?
もつとやっつてえッ…
ピピイ…ン…♡

ぬさっ
ぬさっ
ぬさっ



そしてとうとう
あたしは—

ほらあああ!
どうなんだ!?
ピアンカあ♡

ぬさっ
ぬさっ



はああんっ…!?
す…すごいッ…♡
もうおしりの穴あ…
おかしくなるーッ…

ふふ…
かなりイイ感じに
仕上がってるな

ぬさっ

ぬさっ
ぬさっ

ピク♡
ピク♡

ぬさっ
ぬさっ
ぬさっ

えええっ…!?
お…おねだりって…
まさか本当にアレを
あたしが言うの…?

よおーしッ…
そろそろケツ穴に
チンコ入れてやるから
教えてやったとおりに
おねだりしてみて!



あたりまえ
でしょ！

いいから
言われたように
おねだりすれば
いいんだ！

ほらッ
はやく言って！

も...もうっ...
いつも強引
なんだから...

それじゃあ
一回だけ
だからね？

ね...ねえ
ピピン...

あたしの
ケツ穴に...

そ...
その...

チ...
チンポコ
入れて...

フフ

なにがケツ穴に
チンポコ入れてだ
この変態め...

ちよつ...!!
あなたが言えって
言ったんでしょ!!

カーッ

まるであたしの方が
変態みたいな言い方
しないですよ!!



ごめえ〜ん♪
ビアンカあ♥

謝るからさッ
…ね?
キスして?

ええ…?
キ…
キス…?

いいでしょ?
…ね?
おねがいッ…

やってくれたら
もう意地悪
しないからあ

わ…
わかったわよお…



ふふ…
命令してないのに
このベロの舐め方

もうビアンカにとって
これが当たり前前のキスに
なっちゃったわけだ(笑)

レロ…
ちゅ…



どーだったあ?
ボクのベロの味…♥
…おいしかったあ?

おっ…
おいしかったあ♥

くくく…いいぞ
もう完ぺきに
変態の反応だ!

ふふ…それじゃ
気を取り直して
アナルの交尾を
始めようか!

…なに?
どうしたの?

やっぱり
あたし怖い…

まだ
そんなこと
言ってるの?

ちよ…!?
ちよつと
待って!

大丈夫だって!
ちゃんとやさしく
してあげるから!

ほら! いいから
さっさとケツの穴
こっちに向けて!

や…約束よ…?
お願いだから
やさしくして…

ぜ…絶対に痛く
しないでよ…?

ふふどうせコレを
受け入れた時点で
もうピアンカは—

わかってるって♪

んっ…

カー
カー

カー



今の胸さわぎは？

…どうか
しましたか？
坊ちゃん？

…いや



…気のせいかな

…何でもない

それより
チビたちが
心配だ

きっとピアンカたちも
必死でがんばってるよ

僕たちも
先を急ごう

はい
坊ちゃん

よっしゃあ!
ケツ穴の中に
精子注入するぞッ

最高にお似合いの
アナルカップルッ…
爆誕だーッッ☆

自分の言葉で
今の状況を
解説しろッ

ピ…ピピンと
ケツ穴で交尾
してるッ

ソレ〜ッ♪
これにて完成ーッッッ…
ピピン×ビアンカあッッ ♡

あっはああああんッ… ♡

さあ…おまえも
ピピン×ビアンカ
完成と言うんだ!

あぁ…すごいッ…
ピピンの精子が
入ってきてる ♡

ピピンかける
ビアンカ…
か…完成… ♡

ぽお

ピピン ♡
ピピン ♡

それからあたしは
さらにピピン好みの
ひよつとこピアンカに
再調教された

ひよつとこ
ピアンカア!

言葉に反応して
自動的にソレの
形になるように

徹底的に
馴けられた

いいか?

ジュースのように
飲むんだ!
…やってみろ!

ピピンのちんこで
取り返しがつかなく
なるまでアナルを
拡張された

はい:
あなた

そしてー
ツバの飲み方を
レクチャーされ

ああん…
♥



気づいた時にはもうー

どうだ！
気持ちいいか！
…ピアンカ！

はッ…あ!?

あたしはすっかり
アナルプレイに
夢中になっていた

ね…ねえ
ピピン…
そろそろ…
その…
いいでしょ？

…そろそろ
いいでしょって
…なにが？(笑)

ちゃんと言わないと
伝わらないぞ〜♪

んうう…!?

い…いじわる
しないでよ…

は…早くちんこ
入れて欲しいっ…



もう十分アナルに慣れてきたみたいだな...

...

だったらそろそろー

...ちよっと中止ね

ぬぽん

えっ...!? な... なんで...?



も...もう... お尻の交尾はしないの...?

...なに? して欲しいの?

べ...別に そういう わけじゃ...

ちゃんと安心してやるから 全身にツバ塗るから!



ここからは身体中 ツバだらけにして ケツ穴交尾するぞ

好きっしょ? ツバだらけにされるの♪

へろ?

かつ...身体中... ツバだらけ...!?

...え?

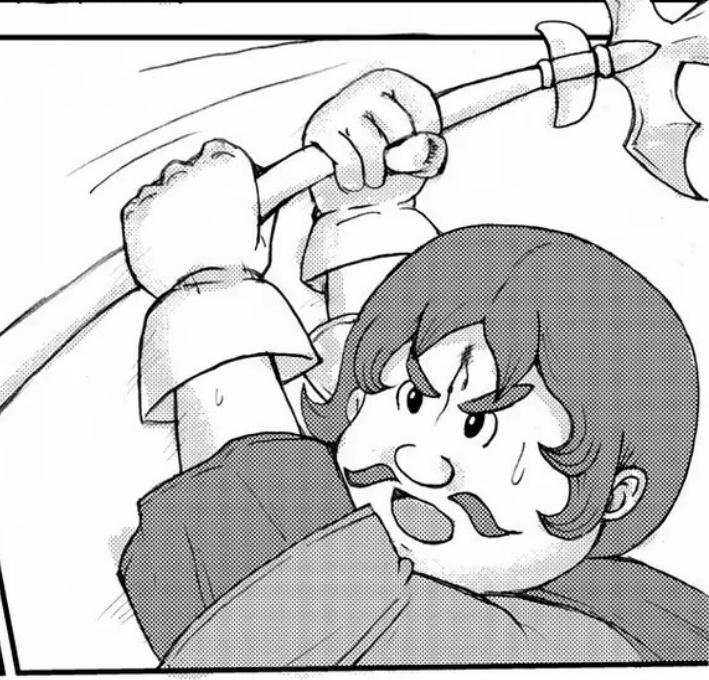
そ...そんなことされたらあたしッ...

とんきち



数も想定より
多いです!

くそ...
思った以上に
手ごわいな!



はい!
坊ちゃん!

ここを切り抜けたら
休憩にしよう!
それまであとすこし
踏ん張れ...サンチョ!

あれえ〜？
なに？
その反応(笑)

もしかして
ツバだらけが
うれしいの？

フフ…本当は
期待してる
くせに(笑)

そ…
そんなわけ…
ないでしょ!?

べ…別に
期待なんて…

待ってろ…
すぐにイイ匂い
してやるから…

たらー…

あ…

ホラ！いいから
こっちに来てって！

あアん…!?



ちよつ...と!? なに...? なに!?



...え?

はいッ♪
まずはカオ
からッ...



何やってんのッ...!? ピピン...!?

ぬるり...



ああ...あ!!
イ...イイ♡

絶対に言ったよね!!
顔にツバ塗られて
『イイ♡』って言った!

...なに?
今『イイ♡』って
言ったの?
...ねえ!?

うそでしょッ!?
な...なんていう
ツバの塗り方
すんのおッ...♡

ほくら♡
ピアンカあ

身体にも塗って
もつとベトベトに
してあげるう♡

ヤ…ヤバイ…
もつと塗ってえ…
ピピン…♡

フフ…これで
もう完全に
おもちゃだ♡



ちよつとお…!?
こんなの駄目
だからーッ♡

おツバのニオイゴクンしてる

あたし…

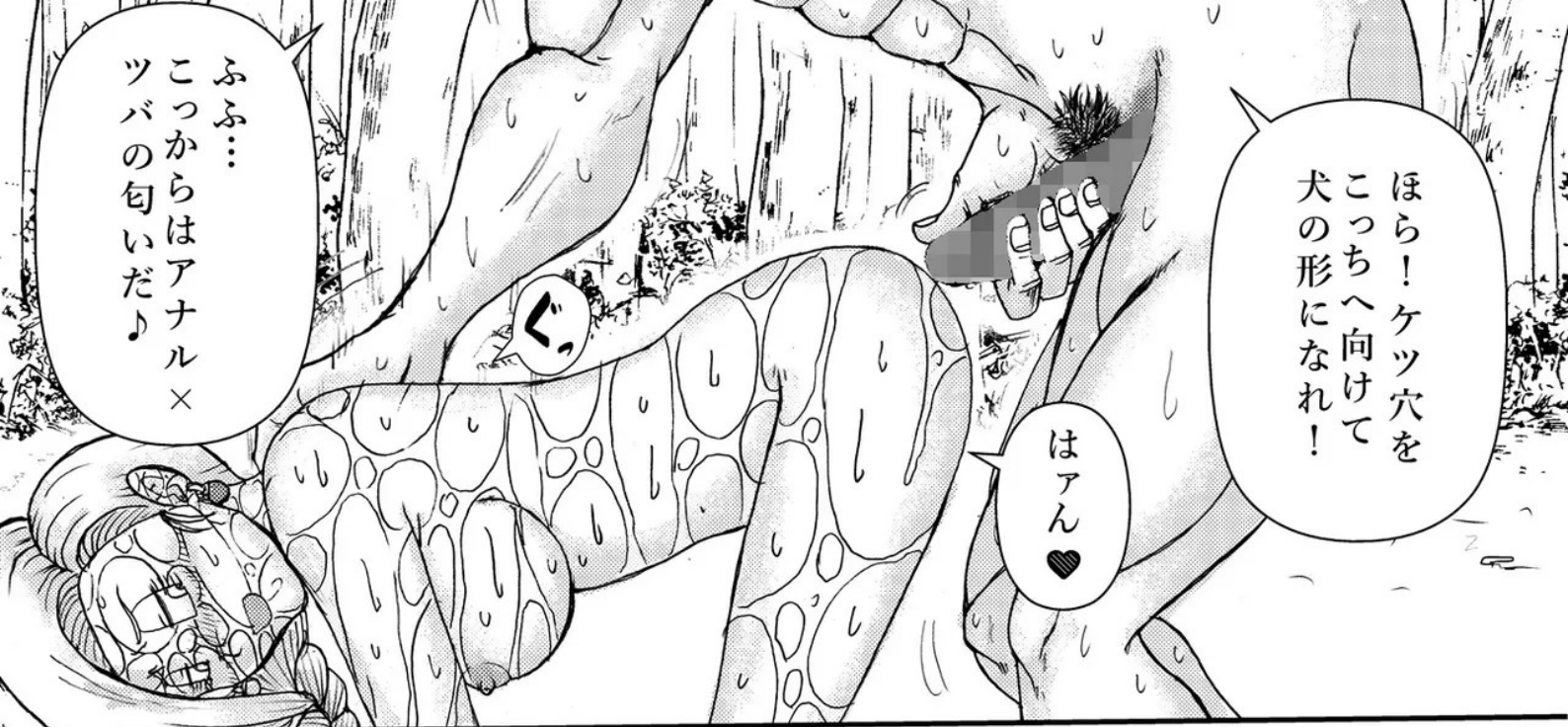
ああッ…もう
どうなっても
いいッ…

もう完全に
おもちゃあ♡

ピピンの
つばでー

—新しい性癖に
目覚めるッ♡

ちよつとお…!?
こんなの駄目
だからーッ♡



ほら！ケツ穴を
こっちへ向けて
犬の形になれ！

はアん ♡

ふふ…
こっからはアナル×
ツバの匂いだ♪



…あッ ♡



さあ！
ウンコの穴に
入れるぞッ…
ビアンカ ♡



いいかッ…交尾中も
ちゃんとツバの匂いで
興奮しまくれッ…

んッ ♡

ズッ



ほらあ!
ツバの匂い嗅いで
いいなり人形に
なってみてーッ!

はん!?

…なんだ?
このセリフが
気に入ったか!?

やッ…あ!?

フフ…
だったらこれで
どうだあーッ



それええーッ
ツバの匂いで
いいなり人形ッ…
…言ってみろお!

いやアああん ♡

よおし…
今回イク時の
セリフは

ツバの匂いで
いいなり人形だ!
…わかったか!?
ピアンカ ♡

あッはあ…!?



おっしゃあ!
どんどん教えるから
ピピンのとりこに
なってみてッ…

はアん…!?
何ソレええ…

いいかまずは
ツバの匂いを
嗅ぎまくれ!

かッ…嗅いでる
からああッ… ♡

ほらッ…いいから
もっとツバの匂い
嗅ぎまくれって!

あッ…!?
はアん♥

あッ…!?
はアん♥

そんでもって
ツバの匂いに興奮して
どんどんへんな気分
なっつちやえーッ!

ヤッは!?

つ…つばの…
にお…いッ!?

そうッ…
ツバの匂いだ♪

もっと
言ッてッ♥

あッはああん…!?!
つばの匂いいッ…

よしッ…いいぞ!
ツバの匂いで
こーふんッ…

ちゃんと匂い
嗅ぎながら
言ッてみて!

ヤッあ…!?

へッ…へんに
なっちやうーッ!?

も…もう射精で
ちやいそうだッ…
スタンバイ!

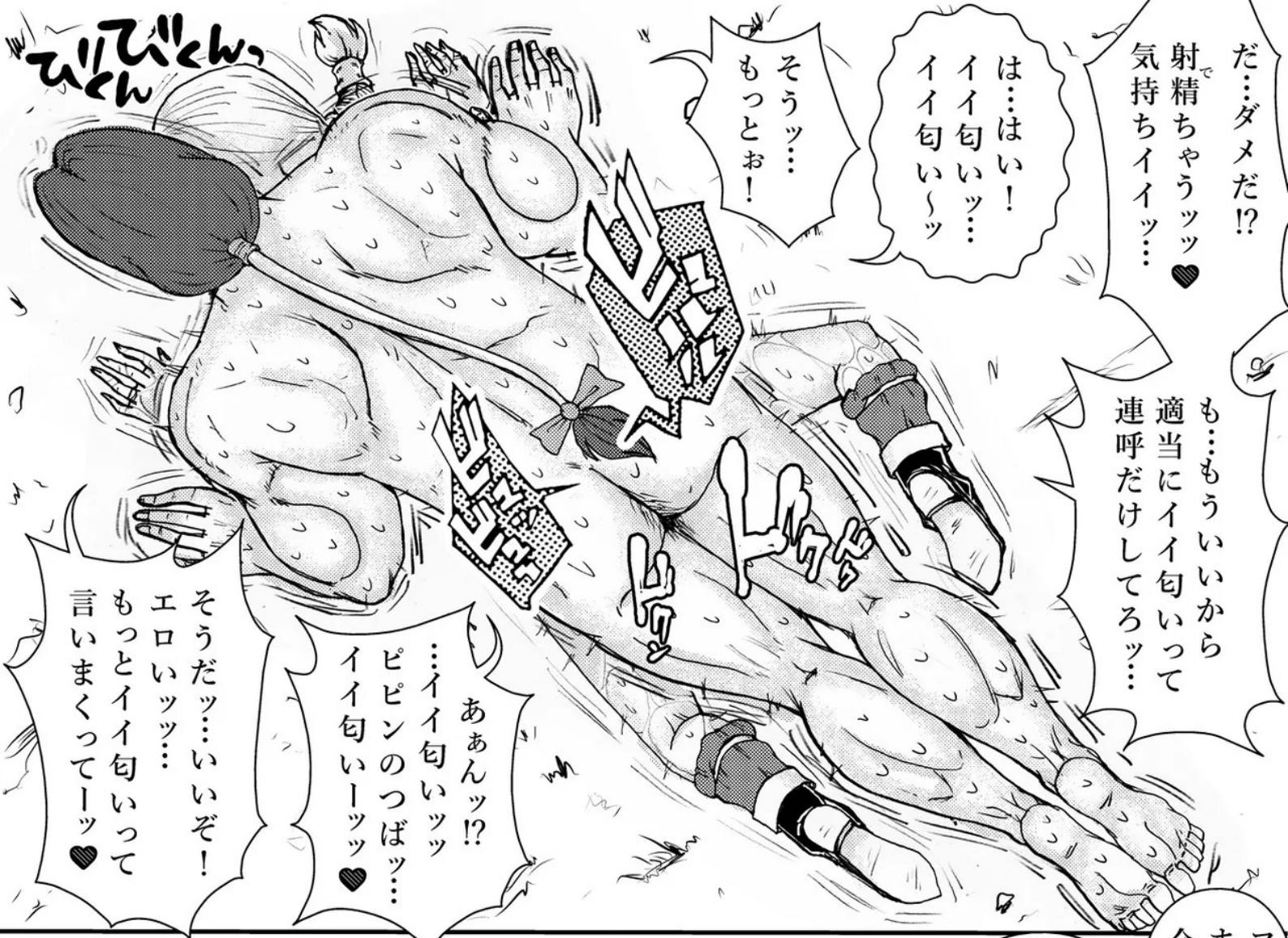
ボクの精子が入ったら
最初に教えといた言葉を
大声で叫ぶんだぞッ…!?

…え?
な…なんて
言うんだっけ?

あッ…あッ…

あッ…あッ…

あッ…



だ…ダメだ!?
射精ちやうツツ♥
気持ちイイツ…

は…はい!
イイ匂いッ…
イイ匂いッ

そうッ…
もつとお!

も…もういいから
適当にイイ匂いって
連呼だけしてろッ…

ああんッ!?!
…イイ匂いッ
ピピンのつばッ…
イイ匂いッ♥

そうだッ…いいぞ!
エロいッ…
もつとイイ匂いって
言いまくってーッ♥



フ…フ…フ…
まあエロかったから
今回はいいけど…

いいか…?次からは
夫に賤けられたモノは
キチンとその頭ン中に
叩き込んでッ…

は…はい…
あなたア♥

こ…こんなの
アベルには
されたことない…

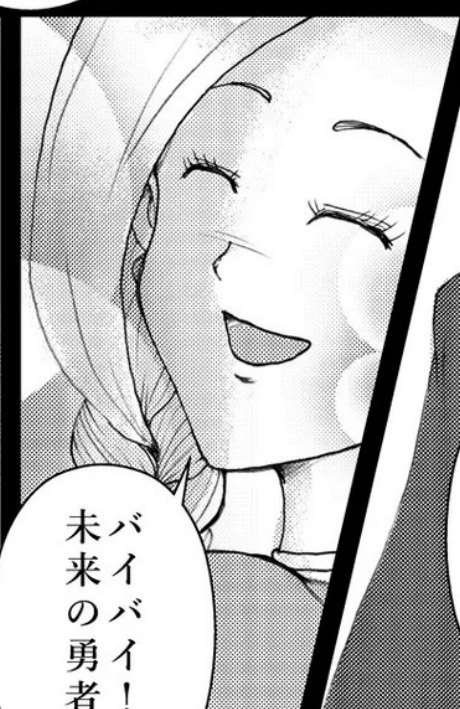
よおし!このまま
抜かずに続投だあ

もつと教えて
やるからッ…

もうおまえは
ボクのツバの匂いを
嗅ぎながら

イイ匂いって言って
興奮だけしてれば
いいんだッ…

はアん…!?!
ピピン♥



あれから約十年——
こうなる日のことを
ボクがどれだけ
待ち望んだことか

ハアツツ…ハアツツ…
最高の味だったよ
…ピアノカ♥

ああ…あ…
イ…
イイ匂い…

イイ匂い…

フフ…
すっかり口癖に
なっちゃって(笑)

ほら立てって！
まだ舐め終わって
ないだろツ…

はア…ん!?

今から説明するけど
これはボクからの
プレゼントだからツ

そう…

結・婚・記・念・日
の…ね♪

んう♥



思えば旅にでるまえあの夫婦ごっこからもうボクらの物語は動き出していったんだ

気づいた時にはもうボクらは本物の夫婦になっていた…

だから今日をボクらの結婚記念日として

ボクはキミにプレゼントを贈るんだよ…

え…？

実は香水をプレゼントしようと思ってたんだ

でもビアンカに似合う香水が見つからなくてね

そこでボクは閃いた！

そうだ！ボクにしかプレゼントできないボク特性の香水があるじゃないか…ってね♪

ふふ…そこらに売ってる市販の香水なんかよりずっとイイ匂いでしょ♡

ほおら！このからだうんと舐めたくってボクの香水をたくさん付けてやるからーっ♡

いッやあああ
ああん…!?



ピアンカ様に
プレゼントを
渡し損ねた？

ああ
結婚記念日に
渡すつもりだった
やつなんだけど…

何をプレゼント
するつもり
だったんです？

香水と
チョーカー

香水はあいつに
ぴったりの香りだし
チョーカーも絶対に
似合うと思うんだ

まあ…さすがに
もう機嫌も直ってる
だろうから帰ったら
渡そうと思ってるよ

楽しみですな
きつとよろこんで
くださいますよ

それにしても
いつの間に用意
したんですか？

私ぜんぜん気づき
ませんでしたよ…

ああ
ありがとう
サンチョ

そりゃ誰にも
言っけない
からな…

ああ…でもピピンが
記念日に何を贈るのか
知りたいって言うから
あいつには教えたけど



フフ…

もうすっかり
気に入っちゃった
ようだねッ…

ボクの香水 ♡

それにしても…
なんてエロい味の
カラダなんだ…

匂いも
いやらしい…



ああん…!?
イ…イイ ♡

ホラどうなの!?
ボク特性の
香水の匂いは!?

もっと舐めて
…ピピン ♡

びん
びん



調教ビアンカⅢ

そうそう：

実はもうひとつ
プレゼントが
あるんだ♪

…もう
ひとつ？

今度は
なあに？

フフ：
なにを隠そう
チョーカー
なんだけどさあ

絶対おまえに
似合うと
思うんだよね！

そう：
なの？

ああ！

受け取って
くれるかい？

え…ええ…
もちろん…

さ…♪ それじゃあ
付けてあげるから
目を瞑ってごらん

…え？
あ…
はい…

お嬢様

フフ…
似合うよ
ビアンカ ♡

…え？
ナニこれ？

なんかヒモが
ついていて
みたいけど…

フフ…これは
そこらへんの
安物チョーカー
とは違うからね

ほお

とん。

超希少な
レア物だぞ

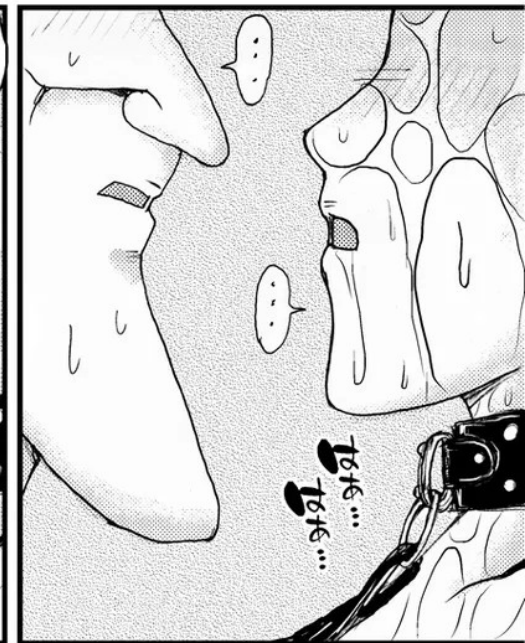
どうだ？
夫から貰った
プレゼントは
うれしいか？

…はい
あなた ♡

あたしは—

—いつのまにか
完全にアベルを
忘れさって

ピピンのことで
頭の中がいつぱいに
なっていた



もしかしたら
もう
あたしは—

あっは〜ん ♡
おいしい…
ピピンのベロ ♡

…あたしの
ベロの味は
どおう…？

フフ…もちろん
おいしいよ…
ピアンカ ♡

はアん…イイ匂い ♡
ねえ…もつとベロ…
舐め合いましょお？

あなたあ ♡

ピピンに心まで
奪われてしまった
のかもしれない





ちょうきょう

調教ピアンカⅢ